



母校の蘇南高で「サッカー人生」を語る勝野さん

「サッカー人生」母校で語る

開校62年 元J2監督の勝野さん

蘇南高

蘇南高校 和52年度卒)で、サッカー(杉村修一)カーJ2・FC岐阜の

校長、161人)の開校62年を祝う記念講演はFC岐阜セカンド総監督の勝野正之さん(昭55) 南木曾町出身

「を講師に招き、「私の履歴はサッカーと題した講演を聴いた。勝野さんは、高校時代に国体の県選抜に選ばれたことや、大学、社会人チームを経てFC岐阜の設立に関わった経験などを話した。目標設定をする重要性を伝え、「人との出会いを大切にしてい」と語りかけた。3年生の横沢佑典生徒会長(17)は「有名なサッカーチームで活躍した人がOBにいます」と

「私らず、びっくりした。講演会で学んだことを学校生活で生かしたい」と話していた。昭和28年4月15日に開校した同校は旧読書、吾妻、田立、山口、神坂の5村の組合立として設立された。講演会に先駆けあいさつした宮川安司教頭は、苦しい財政の中で、木材を売って設立資金に充てたことを紹介し「蘇南生としてプライドを持って行動してほしい」と述べた。(細野はるか)